



臨検タイムス香川

一般社団法人 香川県臨床検査技師会 発行者：荒井 健

令和元年度 第3回 理事会議事録

日 時 ； 2019年9月26日（木） 19:05~21:17
 場 所 ； キナシ大林病院 3階会議室
 出 席 者 ； 荒井、宮川、松村、長町、小原、立石、小林、泉宮、横内、平内、太田、高杉、森本、多田、
 山本、時岡
 欠 席 者 ； 花川、高橋
 司 書 会 記 ； 荒井健
 議 事 内 容 ； 山本直子
 1. 精度管理調査について
 2. 令和元年度全国「検査と健康展」について
 3. 検体採取講習会について
 4. その他

議事1. 精度管理調査について

＜宮川副会長より説明＞

8/28（水）に試料を配布、現在各施設からの回答を解析中。薬剤師会のHbA1cの装置について、薬剤師会は複数台所有しているが、精度管理調査ではそのうちの1台のみの評価を行い、残りの装置についてはその評価をもとに、薬剤師会で確認してもらうこととした。
 今後の予定としては、10/18（金）に施設別報告書を発送、12月中旬に冊子の報告書を発送予定。また今年度の香川県精度管理研修会は2/2（日）に開催。この研修会の中で日臨技の滝野専務理事に「医療法の改正について」というテーマで講演依頼をしている。

議事2. 令和元年度全国「検査と健康展」について

＜山本より説明＞

毎年開催している全国「検査と健康展」を10/19（土）に香川県立保健医療大学で開催する。イベントの内容はほぼ変わりないが、昨年、血液検査が混雑し待ち時間が発生した為、装置の台数を増やした。結果説明・健康相談を担当する医師は中村丈洋医師（香川県立保健医療大学）と中村文彦医師（奈良県総合医療センター）の2名を確保ができたが、臨床検査技師の実務委員が例年の半分程度の20数名しか集まっておらず、困っている。各施設からの参加をお願いしたい。

議事3. 検体採取講習会について

＜荒井会長より説明＞

10/13（日）～14（月）の2日間、レクザムホールで開催予定。今回の検体採取講習会が最後の開催となる。
 講師は、皮膚科が広島大学の沼田医師、消化器科は香川大学の小原医師、耳鼻科は高知の澤田医師、奥谷医師。
 受付枠数を確認すると、web残数0であった。
 理事会からは実務責任者として高橋監事、実務委員として荒井会長、小原経理部長、泉宮・横内理事が参加。
 あとは出席者の中で実務委員を確保する。

議事4. その他

1) 学術部会報告

＜長町学術部長より説明＞

□2019年度学術部活動報告
 日臨技推進事業は9月末の時点で12個、12月末時点で13個開催予定。
 □第44回香川県医学検査学会について
 * 来年度の県学会は4/19（日）に香川県立保健医療大学で開催予定。会場の予約は口頭で行っているが大学で予約簿ができてから太田理事がおさえる。
 * テーマは「次世代の臨床検査を考える（案）」で検討中。現在、医療界も臨床検査の世界でもターニングポイントを迎える中で、その先を担う若手技師の刺激になるような内容を企画する。
 * 教育講演の演者は県内の臨床医に依頼予定。
 * 一般演題は10題程度を目指す。

□技師会誌Vol.33 No.2について

- * 論文5、資料1が投稿予定。
- * 特集は「チーム医療が求める臨床検査技師」のテーマで3題投稿予定。
- * 臨床検査のトピックスは生理・臨床化学・免疫血清・輸血研究班が担当。
- * 学会参加報告は血液研究班から検査血液学会参加報告を掲載。
- * 検査室紹介はさぬき市民病院が担当。

□四県合同研修会について

- * 賛助会員の参加費
研修会の後援で香臨技賛助会員のメーカーが参加しているが、研修会の参加費の徴収についてルールがないので一度明確にする必要がある。
- * 事前会議費や行動費などの経費
研修会開催に当たり事前会議の開催や移動に経費がかかるので、行動費・活動費を支給する予定。

□源泉徴収の事務処理

研修会の講師に対する源泉徴収の事務処理について、源泉徴収票の講師への発行は経理では難しい、研修会の担当者が発行する方がよいのではないかとの意見があった。

2) 地域包括ケア・在宅医療に対する臨床検査技師の関わりについて

＜多田監事より説明＞

地域包括ケアや在宅医療に対して臨床検査技師としてどのように関わっていくのか、検査室の枠を超えた活躍の場を模索する時期に来ている。看護師・薬剤師はどんどん活躍の場を広げているので遅れをとらないようにしなければならない。一度世の中の流れに目を向けてはどうかとの提案に対し、看護師のノウハウを聞いたり、看護師の活動の補助から始めてみてはどうかと意見があった

3) 令和元年度日臨技中四国支部内連絡会議について

11/1（金）15：30より松江エクセルホテル東急で開催予定。日臨技への要望があれば提出するので荒井会長まで申し出ること。連絡会議出席者は現時点で荒井会長、宮川・松村副会長、長町学術部長の4名。

4) 四研会会議について

中四国学会（松江）で四研会会議を開催するとわざわざこのために学術部長や各班責任者が松江に集まる必要があるため非効率的。よって各県の会長が各県の要望や意見を予め聞き取り、会議で報告し議論するようにしてはどうかとの提案が愛媛県の高村会長よりあった。それに対して他県会長より、「会議で各県会長と学術部長のみが代表して話をするのは各研究班の意見を反映するには限界がある」や「各研究班から班長またはそれに準ずる責任者の出席を認めてほしい」との意見があるとの申し出があった。今回の本会議は各県の意見を会長・学術部長で取りまとめ議論を行い、今後、臨時会議として四国内で十分な時間を取り、多くの役員で四国内の運用を決定する方向で進むこととした。

5) 都道府県技師会ニューリーダー育成講習会について

日臨技より研修会に派遣する講師のスケジュールの関係上、育成講習会の開催日が「支部学会」や「初級・職能開発講習会」の日程と重ならないようにしてほしいと連絡があった。避けてほしいと連絡のあった日程は避け、1月～2月までのどこかの半日あるいは1日をとって、香川県での講習会を開催する。開催場所は未定で、候補としてサポート、香川大学、日赤、KKRなどが挙がったが、交通の便などを考慮したい。講習会の内容は日臨技から派遣される講師の講演とグループワークを予定している。

6) 令和元年度災害派遣技師研修会について

12/14（土）～15（日）、東京都の日本臨床検査技師会館において災害派遣技師研修会が開催される。内容は千葉県臨床検査技師会副会長が「台風15号による大規模災害を経験して～必要な支援とは～」を講演するなど直近の話題も盛り込んだものになっている。10/31（木）が申し込み期限のため、参加希望があれば荒井会長まで連絡。

7) 弁事対応マニュアルについて

以前より見直しを行っていた弁事対応マニュアルが修正され、今後会員に対して周知を行う。周知は臨検タイムスやホームページを活用するが、マニュアルに記載している個人の携帯電話番号は掲載しない。ホームページの掲載については、ホームページリニューアル後に掲載する。

8) 賛助会員（個人）会員証について

香臨技のみに入会する個人に対して発行する賛助会員（個人）の会員証が完成。入会申込書や手続きの手順は山本が案を作成した。理事会で検討を行った結果、下記のような意見があり、再考することとなった。

＜意見交換＞

- ・「香臨技入会のご案内」について、日臨技と香臨技両方への入会を今後推奨していく中で、この案内を見ると、香臨技のみの入会が選択肢としてあるように感じる。技師会の基本スタンスとして日臨技・香臨技の両方への入会を推奨していることを出した方がよい。香臨技のみ入会の会員は仕事をリタイアしたあとも香臨技の活動や研修会に参加したい方が対象者の中心となるのではないか。
- ・入会対象者が「臨床検査技師の資格を有し・・・」となっているが、学校の教員や他職種の入会を可能とするのが賛助会員（個人）の創設の目的ではなかったか。その意見に対して、香臨技の定款での対象者が臨床検査技師の資格を有する者になっていたとの意見あり。
- ・入会の事務手続きについて、事務局に申し込みがあり、会費が納入されれば会員証を発行となっているが、入会申込みがあれば理事会にかけた方がよいのではないか。理事会での承認が必要になるのであれば、「入会申込書」を「入会希望申請書」に変更し、申請書の下方に承認欄が必要となる。
- ・入会申込書に勤務先の記入欄があるが、臨床検査技師として働いているのであれば基本、香臨技のみに入会するということを理事会で承認しないと思うので、この記入欄は不要ではないか。またこのような入会希望者には日臨技への入会も勧めるべきではないか。

・賛助会員（個人）という名称が紛らわしさを感じる。県会員」と名称変更した方がよいのではないか。

9) 香川県がん対策推進協議会報告

＜荒井会長より説明＞

9/6（金）に香川県がん対策推進協議会が開催され荒井会長が参加。

会では看護協会や薬剤師会など各団体で行っているがん対策推進に対する取り組みが紹介された。

香臨技の取り組みも今後紹介しなければならないが、毎年開催している検査と健康展での定期的な健康診断の受診や疾病の早期発見の重要性についての市民への啓発活動や血液検査で調べられるものをまとめたパンフレットの作成などを挙げる。

10) 検査と健康展でのエイズキャンペーンについて

＜荒井会長より説明＞

香川県に毎年報告しているエイズキャンペーンについて、今年度は検査と健康展の会場の一角でエイズ予防啓発用パンフレットを設置し市民への啓蒙活動を行う。

11) 香臨技ホームページリニューアルについて

現在、作製会社3社の比較をまとめている最中。取りまとめができ次第、理事会に提出する。年内には1社を選定し、来年4月からの稼働を目指す。

《研修会のご案内》

① **第4回 生理検査研修会**

連絡責任者：横内美和子 ☎ 087-861-3261

日 時：2019年11月30日（土）14:00～16:00

場 所：KKR高松病院ドック棟6階

内 容：心臓超音波検査 初級・中級とサーベイ 県内認定超音波検査士

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

申込先：日臨技HP内の会員専用サイト（事前参加登録）から申し込みください。

② **2019年度 第4回 輸血検査研修会**

連絡責任者：鬼松 幸子 ☎ 0877-46-1011

日 時：2019年11月30日（土）13:00～16:00

場 所：回生病院 新館5階 大会議室

内 容：「血液型検査における異常反応への対応～レベルアップ講座～」

講演1：フローサイトメトリー

基礎編「フローサイトメトリーの基礎」瀬尾佳代子（香川大学医学部附属病院）

応用編「血液型検査への活用」

米元めぐみ（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

講演2：伝授します！吸着解離試験のコツ

熊本 誠（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

③ **2019年度 第3回 一般検査研修会**

連絡責任者：永田 啓代 ☎ 0877-62-1000

日 時：2019年12月6日（金）19:00～20:30

場 所：キナシ大林病院 3階会議室

内 容：「A/C比、P/C比について」 学術担当者（栄研化学（株））

「尿試験紙法の相互評価」 永田 啓代（四国こどもとおとなの医療センター）

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

備 考：タイマー（スマホ機能の使用可）、ボールペン、印鑑（シャチハタ可）を持参して下さい。

④ **2019年度 第1回 免疫血清検査研修会**

連絡責任者：棚田佳代子 ☎ 087-813-7171

日 時：2019年12月7日（土）14:00～16:00

場 所：高松市立みんなの病院 1階 みんなのホール

内 容：テーマ「免疫検査におけるピットホール～最新の話題も含めて～」

村上 一友（アボットジャパン西日本営業部TSP）

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

備 考：南側の時間外入口をご利用ください。研修会終了後、検査室への見学希望があればご案内いたします。

⑤ **2019年度 第1回 微生物検査研究班研修会**

連絡責任者：原 美佐子 ☎ 087-811-3333

日 時：2019年12月14日（土）15:00～17:00

場 所：香川県社会福祉総合センター

内 容：講演1「リボテスト レジオネラについて」 未定（極東製薬工業株式会社）

講演2「平成30年度・令和元年度 香川県外部精度管理報告～解説～」

原 美佐子（香川県立中央病院）

講演3「未定」

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

⑥ **2019年度 第1回 遺伝子検査研修会**

連絡責任者：山川けいこ ☎ 087-891-2111

日 時：2019年12月14日（土）13:30～16:30

場 所：香川大学医学部 臨床教育開発棟1階 スキルスラボラトリーア 会議室

内 容：「知っておきたい遺伝子検査の基礎知識」

・DNA、RNAを取り扱う時の基礎知識、遺伝子変異解析法の実際

山川けいこ（香川大学医学部）

・がんゲノム医療時代におけるコンパニオン診断薬とPCRの基礎（仮）

近藤 篤仁（ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社）

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

⑦ 2019年度 香臨技・四県合同研修会(病理・細胞検査研究班)

連絡責任者：虫本 一平 ☎ 0875-52-3366

日 時：2020年1月18日（土）13:00～17:00

場 所：サンポートホール高松 61会議室

内 容：講演1 「薄切時における現象と対策」 山本 竜一（大和光機工業株式会社 営業部）
講演2 「免疫染色とがんゲノム～求められる病理学検査～」 柳田絵美衣先生（慶應義塾大学医学部腫瘍センター）

シンポジウム「医療安全について考える」病理検体取り扱いマニュアルを基に

演者：虫本 一平（三豊総合病院 中央検査科）

演者：筒井 真人（高松赤十字病院 検査部）

演者：松永 徹（香川大学医学部附属病院 病理部）

演者：谷澤 純子（株）四国細胞病理センター

参加費：1,000円 生涯教育研修：専門20点 認定病理検査技師更新単位：申請中

申込み：日臨技ホームページ内の会員専用サイト（事前参加登録）から申し込みください。

締切り：2019年12月31日（予定） 定員：80名

備考：詳細は臨検タイムスに同封した研修会案内をご確認ください。

⑧ 2019年度 第5回 輸血検査研修会

連絡責任者：鬼松 幸子 ☎ 0877-46-1011

日 時：2020年1月18日（土）14:00～16:00

場 所：回生病院 新館5階 大会議室

内 容：テーマ：「輸血と免疫」

講演1：基礎から学ぶ免疫学 獲得免疫～特に抗体産生に至るまで～

船本 康申（（社医）大樹会 総合病院 回生病院 病理診断科）

講演2：輸血検査における抗体への対応～同種抗体から自己抗体まで～

小黒 博之（バイオ・ラッド ラボラトリーズ 株式会社）

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

⑨ 2019年度 香川県細胞検査士会・病理研究班合同研修会

連絡責任者：虫本 一平 ☎ 0875-52-3366 下浦 泰昌 ☎ 087-811-3333（内線2639）

日 時：2020年2月1日（土）13:00～16:00

場 所：香川大学医学部 3階鏡検実習室

内 容：「呼吸器系の細胞診」 講義及び鏡検実習 柿沼 廣邦（北里大学病院）

参加費：無料 生涯教育研修：専門20点・細胞検査士クレジット申請中

備考：香川県細胞検査士会との合同研修会です。

細胞診に興味のある方、勉強中の方などなたでも参加できます。ぜひ参加してください。

*** 研修会の参加には、会員証を必ず御持参ください。**

注：臨床検査技師免許取得の方で非会員の場合は、参加費として7,000円を頂きます。
尚、学生は無料。他職種の方は、会員と同額です。

* 研修会については、香臨技、および日臨技ホームページをご参照下さい。

・編集後記・

今年もあと残り少なくなってきた。あっという間に一年は過ぎますね。今年は、災害が多く悲しいできごとがありましたが、「平成」から「令和」にかわったり、ワールドカップラグビーで日本が盛り上がったりしました。来年は東京オリンピックの年です。テレビで鑑賞する予定ですが、また日本が盛り上がっていい年になってほしいです。



現在、香川県立中央病院、香川大学医学部腫瘍病理学、
香川大学医学部附属病院 病理部、キナシ大林病院、その他の求人情報があります。
詳しくは、香臨技ホームページをご覧ください。

求人募集依頼の連絡先：立石 謹也（福祉部長・香川県立保健医療大学）
アドレス：tateishi@chs.pref.kagawa.jp

～香臨技 求人情報～

臨検タイムス原稿送付先

〒761-0104 香川県高松市高松町2365

医療法人社団 海部医院

小林 万代まで

TEL087-843-3666 FAX087-843-3667

Eメール：kobaboobu0128@hotmail.co.jp

*臨検タイムス香川は、香臨技ホームページで
見ることができます。

（ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001）

臨検タイムス香川 通巻292号

【発行所】

一般社団法人 香川県臨床検査技師会

〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13

事務局携帯電話 090-5913-1385

【編集責任者】 小林 万代 山本 直子

【編集委員】 藤重 和久 十川 直美 森西 起也

【印刷】 有限会社シーアンドシーイシハラ

令和元年11月印刷・発行